

# 宮城県保健環境センター一年報

昭和59年度

ANNUAL REPORT  
OF  
MIYAGI PREFECTURAL INSTITUTE OF PUBLIC HEALTH AND ENVIRONMENT

No. 3, 1985

宮城県保健環境センター

## はじめに

近年、高齢化の進行や疾病パターンの変化、またダイオキシン等の問題に象徴される環境汚染の広域化に伴い、保健環境上の諸問題が質を変えながら、重要かつ緊急化しております。これら諸問題の対策には、先行的調査研究に基づく早期予見と未然防止の重要性が強く叫ばれ、当センターの役割は益々重大になってきたと考えます。

一方、昨今の急激な社会変貌の中で厳しい行財政の見直しが要求されこれに対応する形で統合発足した当センターも3年の歩みを経ましたが保健・環境両分野の有機的結合により、当センターの機能を総合的に発揮できる体制が整備され、保健環境行政の基盤となる正確な科学的データの提供に努めてきました。また、従来東北地方の中で唯一ツツガムシ病の発生が報告されていなかった本県で、第1号患者を適確に捕捉できましたのは、厳しい業務の効率化の中にあっても、常に検査手法の研究と技術の備蓄を怠らず研鑽を重ねている成果の一例として、私達の果す役割を鮮明に示してくれました。

これからも県民の健康と生活環境を守る県政の展開に必要な試験検査・調査研究を積極的に推進していく他、現時点で行政が必要とするものに限らず、ツツガムシ病リケッチアの検索が示すように、行政に寄与するための予見的布石としての調査研究が必要であり、更に生命科学・情報科学およびバイオテクノロジー等への取組みにも、慎重に検討配慮いたす所存であります。

ここにセンター発足後の第3号として、昭和59年度の年報を御届けいたします。何卒ご高覧のうえ、卒直なご批判とご指導を賜われれば幸いです。

昭和60年8月31日

宮城県保健環境センター

所長 小野寺恒之

10. 下痢症患者便と食品等からの <i>Yersinia enterocolitica</i> の検出	80
(微生物部) 川野 みち, 栗野恵美子, 湯田 和郎	
11. 食品中有機塩素系農薬の残留	83
- ディルドリンの残留を中心に(2) -	
(理化学部) 鈴木 滋, 佐藤真貴子, 牛沢 勇	
12. 宮城県沿岸における麻痺性貝毒の推移と毒成分-1979~1984-	85
(理化学部) 菊地 秀明, 佐藤 明彦, 中根ミワ子 小林 孜, 菅原 隆一, 牛沢 勇	
13. トリコテセン系かび毒の食品汚染	88
(理化学部) 山田 わか, 鈴木 滋, 佐藤 信俊 牛沢 勇	
14. FAO/WHO 合同の食品汚染物モニタリング計画における分析精度保証	92
- 鉛とカドミウムの分析 -	
(理化学部) 菊地 秀明, 百川 和子, 牛沢 勇	
15. 低沸点有機塩素化合物の地下水中の挙動について	96
(環境衛生部) 木戸 一博, 清野 茂, 千葉 規 湯田 和郎	
16. 飲料水中のトリハロメタンに関する研究(第4報)	103
- 県内水道水中のトリハロメタンの昭和56~58年度3ケ年間のまとめ -	
(環境衛生部) 清野 茂, 千葉 規, 湯田 和郎	
17. し尿浄化槽指導指針策定に関する調査研究(第2報)	114
- 法定検査結果からみた不適正し尿浄化槽 -	
(環境衛生部) 清野 茂, 木戸 一博, 永井 和夫 高橋 孝司, 湯田 和郎	
18. 宮城県におけるガン死亡率と環境要因との関係に関する統計的解析(第4報)	120
- 因子分析法によるガン死亡と環境因子の関連性の検討 -	
(環境衛生部) 清野 茂, 湯田 和郎, 一ノ渡義巳	
19. 栗駒山における大気環境濃度の測定結果について	124
(大気部) 加藤 憲治, 四十物良一, 松浦 勉 加藤 謙一, 菊池 格, 加藤 信男	
20. スパイクタイヤによる道路粉じん調査	130
(大気部) 氏家 愛子, 松浦 勉, 加藤 謙一 北村 洋子, 菊池 格, 加藤 信男	
21. 道路周辺での自動車排ガス関連物質( $\text{NO}_2$ , BaP等)による大気汚染への影響	137
- 泉市における調査結果について -	
(大気部) 北村 洋子, 四十物良一, 松浦 勉 氏家 愛子, 加藤 憲治, 加藤 謙一 菊池 格, 加藤 信男	
22. 燃料転換施設調査結果	143
(大気部) 加藤 謙一, 松浦 勉, 氏家 愛子 北村 洋子, 菊池 格, 加藤 信男	
23. ガス状ハロゲン化炭化水素の排出状況調査結果について	149
(大気部) 菊池 格, 加藤 謙一, 阿部 勝彦 松浦 勉, 加藤 信男	

24. 人造湖における水質汚濁について（第4報）	15
- 降雨時の流入河川からの流出負荷量変化とその評価	
（水質部） 田中 和郎, 佐々木久雄, 鎌田 正弘 伊藤 孝一, 斉藤 善則, 清水 正夫	
25. 人造湖における水質汚濁について（第5報）	158
- AGPによる濁質発生時の漆沢ダム流入河川の評価	
（水質部） 佐々木久雄, 田中 和郎, 鎌田 正弘 伊藤 孝一, 斉藤 善則, 清水 正夫	
26. 二迫川の濃縮毒性について	161
（水質部） 斉藤 善則, 吾妻 正道, 石山 正記 木村 茂, 船木 宏, 清水 正夫	
27. 五点比較式臭気袋法の精度について	165
- パネル人数の検討を中心として	
（特殊公害部） 佐藤 博明, 小野 研一, 八木 純 飯塚 武一, 市川 敬典	
<b>II 資料</b>	
1. 昭和59年度感染症サーベイランス事業	171
（微生物部, 情報管理部）	
2. 野菜中有機燐系農薬の検査結果	174
（理化学部） 鈴木 滋, 牛沢 勇	
3. 食品中のPCB, PCT残留実態調査	174
（理化学部） 百川 和子, 鈴木 滋, 牛沢 勇	
4. 水田用除草剤の魚介類中残留	175
（理化学部） 百川 和子, 鈴木 滋, 佐藤 信俊 牛沢 勇	
5. 下痢性および麻痺性貝毒調査結果（昭和59年度）	176
（理化学部） 佐藤 明彦, 中根ミワ子, 牛沢 勇 小林 孜, 米倉 豊	
6. 分離調整玄米のカドミウム含有量（昭和59年度）	178
（理化学部） 佐藤 信俊, 佐藤 明彦, 菊地 秀明 山田 わか, 牛沢 勇, 庄司 幸雄 細矢 義隆, 沢田 和夫	
7. 魚介類の水銀検査結果（昭和59年度）	179
（理化学部） 佐藤 明彦, 百川 和子, 菊地 秀明 牛沢 勇	
8. 宮城県産かきの重金属含有量調査（昭和59年度）	180
（理化学部） 菊地 秀明, 牛沢 勇	
9. 食品中に含有する臭素酸カリウムの検査結果（昭和59年度）	180
（理化学部） 百川 和子, 佐藤真貴子, 牛沢 勇	
10. 柑橘類の防霉剤検査結果（昭和59年度）	181
（理化学部） 山田 わか, 菊地 秀明, 牛沢 勇	
11. 煮干中のBHA, BHT検査結果（昭和59年度）	182
（理化学部） 山田 わか, 牛沢 勇	
12. 市販えび中の亜硫酸含有量	183
（理化学部） 佐藤真貴子, 牛沢 勇	

13. 豚肉中のニコチン酸，ニコチン酸アミドの分析 .....	183
(理化学部) 高槻 圭悟，鈴木 滋，佐藤真貴子 牛沢 勇	
14. 食品中エチレンジプロマイドの検査結果 .....	184
(理化学部) 鈴木 滋，佐藤 明彦，牛沢 勇	
15. 天然着色料の分析(Ⅲ) .....	184
(理化学部) 高槻 圭悟，鈴木 滋，牛沢 勇	
16. 鶏肉中の残留合成抗菌剤の検査 .....	185
(理化学部) 菊地 秀明，佐藤 信俊，牛沢 勇	
17. たらこ中のニトロソアミン検査 .....	186
(理化学部) 佐藤 信俊，鈴木 滋，牛沢 勇	
18. 食品用合成樹脂容器の溶出試験 .....	187
—メタクリル樹脂製およびポリエチレンテレフタレート製容器 (理化学部) 菊地 秀明，佐藤 明彦，牛沢 勇	
19. 医薬品の検査結果 .....	188
(理化学部) 佐藤 明彦，百川 和子，牛沢 勇	
20. 有害物質を含有する家庭用品の試買検査結果(昭和59年度) .....	189
(理化学部) 佐藤真貴子，百川 和子，菊地 秀明 佐藤 信俊，牛沢 勇	
21. ばい煙発生施設で使用されている燃料中の硫黄分の動向について .....	192
(大気部) 松浦 勉，北村 洋子，氏家 愛子	
22. 河川における湧水時の水質自動測定結果 .....	193
(水質部)	

## C そ の 他

I 発表論文抄録 .....	195
1. ポリオ生ワクチン投与後の中和抗体持続年数の推定 .....	195
—同一人を7年間追跡調査した結果から— (微生物部) 梅津 幸司，山本 仁，沖村 容子 秋山 和夫，助野 典義，新妻 沢夫 小室 健一，白取 剛彦，今野 二郎 海老名卓三郎，石田名香雄	
2. HBV-DNAのインテグレーション .....	195
—実験室診断の立場から— (微生物部) 白石 広行	
3. 宮城県における酸性雨調査 .....	195
(大気部) 北村 洋子	
4. 総説 スパイクタイヤ使用に伴う粉じんの現状と対策 .....	196
(大気部) 氏家 愛子	
II 学会発表 .....	197
III 業績発表会 .....	200
IV 談話会 .....	203
年報執筆要領 .....	204